

アカデミー・フィルム・アーカイブ 映画コレクション

Film Treasures from the Academy Film Archive

PROGRAM

No.42

NFAJプログラム
2022年12月発行

国立映画アーカイブ

小ホール [地下1階]

定員=151名(各回入替制・全席指定席) | 各回の開映後の入場はできません。

2023年1月4日(水) — 2月5日(日)

本特集の休映日: 月曜日

主催: 国立映画アーカイブ
アカデミー・フィルム・アーカイブ



チケット料金

一般: 1,000円 / 高校・大学生・65歳以上: 700円 / 小・中学生・障害者
(付添者は原則1名まで)・キャンパスメンバーズ・未就学児・優待: 500円



国立映画アーカイブ
National Film Archive of Japan

長瀬映像文化財団

国立映画アーカイブは長瀬映像文化財団の支援を受けています。
上映会番号458

アカデミー・フィルム・アーカイブ
映画コレクション

Film Treasures from the Academy Film Archive

アカデミー・フィルム・アーカイブ(以下AFA)は、アカデミー賞で知られる米国映画芸術科学アカデミーの映画保存機関として、1991年に正式に発足した比較的新しいアーカイブです。しかし、その歴史は映画芸術科学アカデミーが1929年より開始した映画の収集にさかのぼることができます。以降、アカデミー賞受賞・ノミネート作から、先鋭的な実験映画、映画の予告篇や記録映画、ホームムービーなどに至るまで、外国映画も含め現在23万本を収集・保存し、復元も積極的に行っています。また、監督やスタッフ、俳優から、研究者に至るまで、多くの関係者からフィルムや製作資料などの寄贈を受けており、アカデミー賞関連作品以外にも多様なコレクションを形成しています。これらの所蔵作は同じく映画芸術科学アカデミーの機関で、2021年9月に開館したアカデミー映画博物館など多くの施設で上映されており、まさにハリウッドの中心地で映画遺産を守り、後世に伝える役割を果たしています。

今回、国立映画アーカイブがAFAと共同で開催する「アカデミー・フィルム・アーカイブ 映画コレクション」は、23プログラム(35本)の上映を通じて同館のコレクションや近年の復元の成果などを幅広く紹介する企画です。日本人監督作を含むアカデミー賞受賞作や、同館が保存に尽力したサタジット・レイの監督作、さらに復元活動の大きな成果のひとつである、バーバラ・ハマー監督作などを上映します。また、現存が初めて確認された映画の貴重な断片を含む『日本の映画作り』(1935)といった日本とつながりの深い映画も上映いたします。すべての映画ファンにとって必見の特集となっておりますので、みなさまのご来館を心よりお待ちしております。

マスク着用のない方の入館をお断りします。

当館の新型コロナウイルス感染症拡大防止策

- 来館者全員への検温を実施。
- 館内各所に手指用消毒液を設置。
- 清掃・消毒を強化。
- ホール内の換気を強化。
- スタッフはマスク・手袋等を着用して対応。
- 受付などの対面場所に飛沫ガードを設置。

ご来館の皆様へお願い

- 咳エチケットにご協力ください。
- 館内で体調を崩された場合は、スタッフにお知らせください。
- こまめな手洗いや手指の消毒にご協力ください。
- 入退場やご観覧の際は、互いに適切な距離を保つようお願いいたします。
- ロビー等での飲食は、蓋の閉まる飲み物以外は禁止させていただきます。
- 感染発生時の入館者追跡のため、ご自身で入館日時の記録をお願いします。

観客のみなさまへ

アカデミー・フィルム・アーカイブの使命は、映画を収集・保存し、映画が芸術や科学に対して果たしてきた重要な貢献へのアクセスを確保することです。とりわけ「アクセスの提供」は、この使命の本質的な部分です。映画が収蔵庫の棚に置かれているだけなら、「収集」や「保存」に何の意味があるでしょう。当館が所蔵する映画は、観客の皆さまの目に触れてこそ価値があります。私たちのコレクションを世界中のスクリーンで共有できることは、とても嬉しいことです。素晴らしい映画たちをぜひ大きなスクリーンでご覧下さい。

マイケル・ポゴゼルスキ
アカデミー・フィルム・アーカイブ館長

- 監督・演出 ①=原作・原案 ②=脚本・脚色
- ③=撮影 ④=美術 ⑤=音楽 ⑥=出演
- ⑦=声の出演 ⑧=解説・ナレーション
- 特に表記のない場合は、製作国はアメリカ合衆国です。
- 外国語映画には、すべて日本語字幕が付いています。
- 記載した上映分数は、当日のものと多少異なることがあります。
- 特集には不完全なプリントや状態の悪いプリントが含まれていることがあります。

1 1/5(木)15:00 1/7(土)19:20 1/21(土)18:30 1/25(木)15:00

アンニー可愛や(96分・DCP・無声・染色)

Little Annie Rooney

映画芸術科学アカデミーの創立メンバーの一人である伝説的な女優メアリー・ピックフォードが製作に原案、主演まで務めたサイレント・コメディの傑作。当時33歳のピックフォード扮するお転婆少女が、NYの貧民窟に息づく浮浪児たちの力を借りて、警察官の父を殺した真犯人を追う。映画保存のパイオニアでもあったピックフォードが残した可燃性染色ボジ(米国議会図書館蔵)をもとにAFAが2014年に復元。伴奏音楽を収録したDCPでの上映。

1925(メアリー・ピックフォード・カンパニー)①ウィリアム・ボートン②メアリー・ピックフォード(筆名:キャサリン・ヘネシー)③ホープ・ローリング、ルイス・ライオン④チャールズ・ロツシャー⑤ジョン・D・シュルツ⑥ウィリアム・ヘインズ、ウォルター・ジェームズ、ゴードン・グリフィス

2 1/25(木)19:00 2/1(木)15:00 2/5(日)13:30

ブラック・アンド・タン(19分・DCP・白黒)

Black and Tan

『バレエ・メカニック』(1924)でフェルナン・レジェと共作したダドリー・マーフィーが、アフリカ系アメリカ人による文化が開いたハーレム地区のキャバレーを舞台に、生活費を稼ぐために苦心するピアニストと踊り子を描く。デューク・エリントンが初出演した本作は、AFAによるブラック・シネマの復元プロジェクトに取り上げられ、再評価の機運が高まっている。

1929(RCA)①ダドリー・マーフィー②ダル・クロウソン③エルンスト・フェジッテ④デューク・エリントン、コットン・クラブ・オーケストラ

草原のハーレム(59分・DCP・白黒)

Harlem on the Prairie

ジャズ歌手のハーブ・ジェフェリーズが初めて映画に出演し、オール・ブラック・キャストで撮られた西部劇ミュージカル。黒人専用劇場で上映することを目的に製作された人種映画であり、現存する貴重な作品の一つ。旅回りの父娘一座は盗み隠していた金塊を無法者たちに狙われ、娘は誘拐されてしまう。俳優のジャンカルロ・エスポジートとローレンス・フィッシュバーンがAFAへ寄贈した人種映画コレクションの16mmプリントをもとに復元された。

1937(アソシエイテッド・フィーチャーズ)①サム・ニューフィールド②フレッド・マイトン③フロノイ・ミラー(F・E・ミラー)④ウィリアム・ハイヤー⑤ルー・ポーター⑥ハーバート・ジェフリー(ハーブ・ジェフェリーズ)、マンタン・モアランド、コニー・ハリス

3 1/4(木)15:00 1/18(木)15:00 1/28(土)13:30 2/3(金)19:00

青空恋をのせて(86分・DCP・白黒)

Cock of the Air [Uncensored version]

ハワード・ヒューズ製作による恋愛コメディ。魅惑的な舞台役者リリー(ダヴ)は「女たらし」と有名なパイロット(モリス)に狙いを定める。映画業界の自主検閲規則であるプロダクション・コード運用初期に、撮影済みのきわどいセリフやシーンを削って公開された。自主検閲で切除される前のマスターボジ(画)が発見され、AFAは声優を起用して音声の欠落箇所を録音しなおすというチャレンジングな手法で本作を甦らせた。

当時切除された箇所にはハサミのマークがです。

1932(カド・カンパニー)①トム・バッキングガム②チャールズ・レデラ、ロバート・E・シャーウッド③ルシアン・アンドリオ④リチャード・テイ・アルフレッド・ニューマン⑤チェスター・モリス、ビリー・ダヴ

4 1/28(土)16:00★ 2/2(木)15:00★

日本の映画作り(28分・DCP・白黒)

Movie Making in Japan: A Screen Snap-shot

アカデミーの要請を受け、J.O. スタヂオの大澤善夫が日本の映画産業の状況を紹介するために送付したスタジオ各社のトーキー映画抜粋集。1997年にAFAのマイケル・フレンド所長(当時)から全3巻のうち1巻目のみを受贈していたが、このたび同館で新たに発掘された23巻目において、1935年に製作された『剣雲薩摩歌』(池田富保)、『なみだの母』(永富映次郎)、『海國大日本』(阿部豊)の断片の現存が初めて確認された。同時期にアカデミー側が入手した『弱虫珍選組』(1935、市川崑)と合わせてAFAがDCP化し、約90年ぶりに里帰りを果たした。

1935(日本: J.O. スタヂオ)

AFA所蔵ホームムービー集

Home Movies Treasures from the Academy Film Archive

(20分・DCP・白黒/カラー)

ハリウッド映画史に偉大な足跡を残した映画人の華やかな私生活や撮影時の舞台裏などを捉えた貴重なホームムービー集。

上映後にAFAのジョセフ・リンドナー氏による講演(約60分/逐次通訳付き)を行います。

5 1/13(金)14:30 1/15(日)16:25

街の野獣[プレ・リリース版]

(111分・35mm・白黒)

Night and the City [Pre-release version]

言葉巧みにレスリングの興行権を得たハリリー(ウイドマーク)は、一世一代の好機になりふり構わず開催資金を集めようとする。『裸の町』(1948)のNYロケ撮影で魅せたダッシンが、夜のロンドンを舞台に裏社会の秩序を乱す山師を描く。アメリカ公開版より長いイギリス公開版も製作されたが、今回はさらに長いプレ・リリース版を上映する。

協力: コスミック出版

1950(米/英: 20世紀フォックス)①ジュール・ダッシン②ジェラルド・カーシュ③ジョー・アイシングガー④マックス・グリーン⑤C・P・ノーマン⑥ベンジャミン・フランケル⑦リチャード・ウイドマーク、ジャン・ティアニー、グーギー・ウィザース、ヒュー・マーロウ、スタニスラウス・ズビシュコ



青空恋をのせて

6 1/19(木)19:00 1/21(土)12:30 1/26(木)18:30

荒馬と女 (125分・DCP・白黒)

The Misfits

離婚のためにネバダ州リノを訪れたロズリン(モンロー)は、カウボーイのゲイ(ゲーブル)と知り合う。劇作家アーサー・ミラーが自身の短篇を自ら脚色。終盤の野馬狩りのシーンでは、広大な砂漠を背景に、価値観の違いゆえに互いを傷つけあう関係の残酷さが痛ましく描かれる。クラーク・ゲーブル、マリリン・モンローともに本作が遺作となった。AFAとフィルム・ファウンデーション(以下FF)によって復元された版を上映。

1961(セヴン・アーツ・プロダクションズ)◎ジョン・ヒューストン◎アーサー・ミラー◎ラッセル・メティ◎ステイヴン・グライムズ、ウィリアム・ニューベリー◎アレックス・ノース◎クラーク・ゲーブル、マリリン・モンロー、モンゴメリ・クリフト、イーライ・ウォラック、セルマ・リッター

7 1/10(火)19:00 1/14(土)16:40

ナイト・タイム (86分・35mm・白黒)

Night Tide

水兵ジョニー(ホッパー)は、遊園地のアトラクションで人魚を演じるモウラ(ローソン)に惹かれていく。『キャット・ピープル』(1942、ジャック・ターナー)をはじめ、ヴァル・リュートンが創造したホラー映画の世界観に魅了されていたハリントンが、超自然的な存在に魅入られる感覚を夢幻的な雰囲気なかで表現したカルト・ホラー。AFAの協力を得て、ニコラス・ウィンディング・レフン監督の財団が2019年に復元した版を上映。

1961(フェニックス・フィルムズ)◎カーティス・ハリントン◎ヴィリス・ラテニクス◎ポール・マティソン◎デヴィッド・ラクシン◎デニス・ホッパー、リンダ・ローソン、ギャヴィン・ミュージア、ルアナ・アンダース

8 1/6(金)14:30 1/12(木)19:00 1/14(土)13:30

主人公 (117分・35mm・白黒・日英字幕付 with English subtitles)

नायक (Nayak)

映画賞授賞式に向かう列車の中、人気スターのムケルジは自らの過去を省みる。主役を演じるウットム・クマル本人のスター性も取り込み、人気俳優となった男が抱える不安や葛藤を実験的な構成で語る意欲作。サタジット・レイ監督は1992年にアカデミー賞名誉賞を受賞。AFAは本作や「オペラ三部作」など同監督作品の復元・保存を数多く手がけている。

1966(インド:R・D・ボンショル)◎◎◎◎◎サタジット・レイ◎サタジット・レイ◎シュブロト・ミットロ◎ボンシ・チョンドログツ◎ウットム・クマル、シヨルミラ・タクル



主人公

© RDB Entertainments



ナイト・タイム

© 2018 byNWR

9 1/19(木)15:00 2/1(火)19:00 2/4(土)19:00

ジェイソンの肖像 (110分・DCP・白黒)

Portrait of Jason

アフリカ系アメリカ人男性が同性愛者としての自らの人生について、アルコールと麻薬で酩酊しつつも独白し続ける姿を捉えたドキュメンタリー。撮影行為を前景化させながら12時間連続してまわされたカメラによって、現実と虚構が交錯する。クラークがドキュメンタリーの革新運動である「シネマ・ヴェリテ」への応答として世に送り出した。AFAとマイルストーンフィルムなどによる共同復元版での上映。

1967(シャリー・クラーク・プロダクションズ/クレーム・ファーガソン・プロダクションズ)◎◎◎シャリー・クラーク◎ジェリ・ソパネン◎ジェイソン・L・ホリデー◎カール・リー

10 1/17(火)19:00 1/24(金)15:00 1/27(日)19:00 2/4(土)16:00★

きゅうり畑のかかし (82分・DCP・カラー)

Scarecrow in a Garden of Cucumbers

女優になる夢を叶えるため町を出たイヴ(ウッドローン)が、NYで奔走する姿をミュージカル仕立てで描く。ルー・リードの「ワイルド・サイドを歩け」の歌詞冒頭に登場するホリーことホリー・ウッドローンやタリー・ブラウンが出演。当時のNYアングラサウンドシーンを象徴する二人の溢れる魅力が存分に発揮されている。DuArtフィルム&ビデオラボ閉鎖の際に行方不明であった本作のネガフィルムが発見され、AFAの手がけた復元により鮮やかに甦った。

1972(スライディング・ポンド・カンパニー)◎ロバート・J・カプラン◎リチャード・P・カプラン◎サンドラ・スコボートネ◎ポール・グリックマン◎ジェリー・ブラッド◎ホリー・ウッドローン、タリー・ブラウン、ヤファ・ラーナー

★印の回に本作プロデューサーのハンク・アルバート氏による上映後トーク(約30分/逐次通訳付き)を行います。

11 1/29(日)13:00 1/31(火)19:00 2/3(金)15:00

悪魔と戦うキューバ人 (122分・DCP・白黒・日英字幕付 with English subtitles)

Una pelea cubana contra los demonios

『苺とチョコレート』(1994)でアカデミー賞外国語映画賞(現在の国際長篇映画賞)にノミネートされたトマス・グティエレス・アレアは、革命後のキューバを代表する映画作家。本作では、17世紀のスペインによる占領や狂信的な神女に対して反感を抱く地主のファンを、その後の300年にわたる独立闘争に連なる革命的な人物として描き出した。シネマテカ・デ・クバーとAFAの友好関係を活かした共同作業により、2016年に復元された版での上映。

1971(キューバ:ICAIC)◎◎◎トマス・グティエレス・アレア◎フェルナンド・オルティス◎ホルセ・トリアーナ、ピセンチ・リベルタ、ミゲル・バーネット◎マリオ・ガルシア・ホヤ◎ヴィットリオ・ギャラッチィ、ペドロ・ガルシア、エスピノサ、ロベルト・ラビヒウ◎レイオ・プローウェル◎ホルセ・アントニオ・ロドリゲス、ラウル・ボマレス、シルバノ・レイ



きゅうり畑のかかし



オーディエンス © Courtesy of the Estate of Barbara Hammer, New York and Electronic Arts Intermix (EAI), New York.

12 1/5(木)19:00 1/7(土)16:00★ 1/11(火)19:00

バーバラ・ハマー初期作品集(計86分)

1968年から制作をはじめ、様々な手法やメディアを用いながらシア映画の地平を切り拓いたハマーによる70年代から80年代初頭にかけての初期作品集。同時代の女性解放運動に触発されながら、『シスターズ!』、『月経』、『スーパーダイク』、『ダブル・ストレングス』などでは実験的な手法を用いて不可視にされてきたレズビアン性の性/生の表象を模索する一方、『ジェーン・ブラッケー』や『オーディエンス』では、周縁化された女性たちの歴史を再構築するという後期ハマー作品の特徴が垣間見える。AFAとエレクティック・アーツ・インターミックスなどによって復元が行われた。

シスターズ!(8分・DCP・カラー)

Sisters!

1973◎◎◎◎◎バーバラ・ハマー ◎マリリー・A・ショウ◎フアミリー・オブ・ウィメン◎ケイト・ミレット

月経(3分・DCP・カラー)

Menses

1974◎◎◎◎◎バーバラ・ハマー

ジェーン・ブラッケー(10分・DCP・白黒)

Jane Brakhage

1974◎◎◎◎◎バーバラ・ハマー ◎ジェーン・ブラッケー

スーパーダイク(17分・DCP・カラー)

Superdyke

1975◎◎◎◎◎バーバラ・ハマー ◎マーガレット・ムーア

ダブル・ストレングス(15分・DCP・カラー)

Double Strength

1978◎◎◎◎◎バーバラ・ハマー ◎テリー・セントグラフ

オーディエンス(33分・DCP・白黒)

Audience

1982◎◎◎◎◎バーバラ・ハマー ◎フランシス・リード、ベニー・アッシュブルック、ジャネット・イルジョン、リタ・ジョンソン、ノーマ・ジーン・サンダース

★印の回に菅野優香氏(同志社大学大学院准教授)による上映後解説(約40分)を行います。

13 1/20(金)19:00 1/31(火)15:00 2/5(日)16:00

グレゴリオ・コルテスのバラッド (106分・DCP・カラー)

The Ballad of Gregorio Cortez

1901年にテキサスで起きた実際の事件がモチーフ。保安官を撃ったメキシコ系アメリカ人のグレゴリオ(オルモス)は逃避行を繰り返す。プロデューサーのモクテスマ・エスバルゼと主演のオルモスは、メキシコ系アメリカ人の繊細な描写に信頼を置いていたヤングを監督に起用。語り継がれてきたメキシコ系の人々の英雄譚を、西部劇の形式を用いて映画で受け継いだ。2016年作製の復元版での上映。

公開時の製作者の意図を尊重し、スペイン語には日本語字幕をつけておりません。

1982(NEH / CPB / アメリカン・プレイハウス / NCLR) ◎◎◎ロバート・M・ヤング◎アメリカノ・バレデス◎ビクター・ピラセニョル◎レイナルド・ヴィラロボス◎スチュアート・ワーツェル◎W・マイケル・ルイス◎エドワード・ジェームズ・オルモス◎ジェームズ・ギャモン、トム・パウアー、ブルース・マッギル

14 1/14(土)19:20 1/17(火)15:00 1/22(日)16:20

クイーン・オブ・ダイヤモンド (76分・DCP・カラー)

Queen of Diamonds

従来のハリウッド映画が内包する権力構造や女性の描かれ方に対する批判的視座のもとにインディペンデントで映画制作を続けるニナ・メンケスの代表作。他の彼女の作品でも重要な役割を果たす実妹のティンカ・メンケスが主演し、ラスベガスでディーラーをしながら砂漠の町で生きる女性の日常を描いている。1991年のサンダンス映画祭において女性監督による長篇作品として初めてドラマ部門で上映され、高い評価を得た。2019年作製の復元版での上映。

1991(メンクスフィルム)◎◎◎◎◎ニナ・メンクス◎ティンカ・メンクス、エメルダ・T・ビーチ

アカデミー賞受賞作品

映画芸術科学アカデミーが主催するアカデミー賞は、1929年の第1回を皮切りに、俳優や監督、スタッフなど映画人たちの優れた功績を、次次に授賞対象を広げながら顕彰してきました。アカデミー賞受賞作のなかから、30年代から90年代までの作品を中心に、有名作や復元作、女性の監督や製作者による重要作などをスクリーンでお楽しみください。

15 1/4(水)18:30 1/18(水)19:00 1/21(土)15:20

孔雀夫人 (101分・DCP・白黒)

Dodsworth

実業家のダズワース(ヒューストン)は引退後、第二の人生を求めて妻(チャタートン)とヨーロッパへ旅立つが…。ワイラー、ゴールドウィンのコビによる第4作。プロダクション・コードそれぞれの大胆な題材が、緩急を効かせた演出で繊細に表現される。アカデミー賞常連のリチャード・デイは本作で2度目の室内装置賞(現在の美術賞)を受賞した。2019年にAFAとFFにより共同復元された版を上映。

協力:コスミック出版

1936(サムエル・ゴールドウィン・プロダクションズ) ◎ウィリアム・ワイラー ◎シンクレア・ルイス ◎ドニー・ハワード ◎ルドルフ・マテ ◎リチャード・デイ ◎アルフレッド・ニューマン ◎ウォルター・ヒューストン、ルース・チャタートン、メアリー・アスター

第9回アカデミー賞 室内装置賞

16 1/20(金)15:00 1/26(木)15:00

羅生門 [デジタル復元版]

(88分・35mm・白黒)

三人の男女の食い違い証言を軸にした緻密なシナリオや、宮川一夫によるモノクローム撮影の美などの芸術性が認められ、1951年のヴェネツィア国際映画祭金獅子賞とアカデミー賞名誉賞(現在の国際長篇映画賞)の受賞を通じて、日本映画の国際的評価を一気に高めた一篇。角川映画株式会社(当時)・AFA・当館が共同で製作した復元版は、公開時の白黒映画の繊細な表現力を最大限に引き出して、2010年に全米映画批評家協会映画遺産賞を受賞した。1950(日本:大映京都) ◎黒澤明 ◎芥川龍之介 ◎橋本忍 ◎宮川一夫 ◎松山崇 ◎早坂文雄 ◎三船敏郎、京マチ子、森雅之、志村喬、千秋実、上田吉二郎、本間文子、加東大介

第24回アカデミー賞 名誉賞

17 1/7(土)13:00 1/10(火)15:00

恋の手ほどき (115分・35mm・カラー)

Gigi

社交界の礼儀作法を学ぶジジ(キャロン)は、ガストン(ジュールダン)と人生の岐路に立つ。ファッション写真家として名高いビートンらによって過剰なほどに細部までデザインされた世界で、俳優たちの魅力あふれるミュージカル映画。ジュヴァリエとギンゴールドが黄昏の浜辺で歌う *I Remember It Well* は、ミネリ作品に頻出する世代交代と記憶の継承/忘却のテーマを彷彿とさせる名ナンバーで、ミネリの自伝のタイトルにもなっている。

協力:ワーナー ブラザース ジャパン

1958(MGM) ◎ヴィンセント・ミネリ ◎ロレット ◎アラン・ジェイ・ラーナー ◎ジョセフ・ルッテンバーグ ◎ロセセル・ビートン ◎ウィリアム・A・ホーニング、フレステン・エイムズ ◎フレデリック・ロウ、アンドレ・プレヴィン ◎レスリー・キャロン、ルイ・ジュールダン、モーリス・ジュヴァリエ、ハーマイオニー・ギンゴールド

第31回アカデミー賞 作品賞、監督賞、脚色賞、撮影賞(カラー部門)、美術監督・装置賞、衣裳デザイン賞、編集賞、作曲賞(ミュージカル部門)、歌曲賞



ザ・パーソナルズ 黄昏のロマンス

© Courtesy Icarus Films

18 1/6(金)17:50 1/13(金)17:50 1/15(日)12:00

バリリー・リンドン (185分・35mm・カラー)

Barry Lyndon

ヴィクトリア朝時代を代表するサッカーの小説を巨匠キューブリックが映画化。アイルランドの農家の息子バリリーが18世紀イギリスの貴族社会でのしあがり、やがて欲望のうちに破滅していく。緻密な時代考証のもと、ケン・アダムによる美術、ミレーネ・カノネロとウルラ＝ブリット・ショダールンドによる衣裳などによって当時の風俗を再現、さらにアポロ計画のために開発されたレンズや超高感度フィルムを用いて蠟燭の灯りのみで撮影を行ったことも話題を呼んだ。

途中休憩あり

協力:ワーナー ブラザース ジャパン

1975(英/米:ホーク・フィルム/ベレグリン/ワーナー ブラザース) ◎ジョン・スタンリー・キューブリック ◎ウィリアム・メイクピース・サッカー ◎ジョン・オルコット ◎ケン・アダム、ロイ・ウォーカー ◎レナード・ローゼンマン ◎ライアン・オニール、マリサ・ベレンソン、パトリック・マギー、ハーディ・クリューガー ◎マイケル・ホーダーン

第48回アカデミー賞 撮影賞、歌曲賞、美術賞、衣裳デザイン賞

19 1/8(日)16:10 1/11(水)15:00

アメリカ合衆国ハーラン郡

(103分・35mm・カラー)

Harlan County U.S.A.

ケンタッキー州ハーラン郡の鉱山で賃金や労働環境の向上を求めストライキが起こるも、雇用主側は銃を持った男たちなどを送り込んで妨害。撮影隊は闘争の真った中で、抵抗する人々の姿を撮影し続けた。また、歌手のヘイズル・ディケンズや労働者たちの歌が、人々の生と抵抗の精神を力強く表現。監督の Coppola は本作と *American Dream* (1990) で2度オスカーを手に入れている。

1976(キャビン・クリーク・フィルムズ) ◎羅素・バーバラ・コッポラ ◎ハート・ベリ、ケヴィン・キーティング ◎エリク・スノー ◎ヘイズル・ディケンズ

第49回アカデミー賞 長篇ドキュメンタリー映画賞

20 1/8(日)13:00 1/12(木)15:00

ノーマ・レイ (114分・35mm・カラー)

Norma Rae

1978年に『抱きしめたい』(ロバート・ゼメキス)、『ビッグ・ウェンズデー』(ジョン・ミリアス)を手がけた女性プロデューサー・コンビのタマラ・アセイエフとアレックス・ローズが、ハリウッド映画のヒロインの殻を破る女性像を打ち出した作品。南部の工場で働くシングル・マザーのノーマ・レイ(フィールド)は、NYから来たルーベン(リーブマン)とともに組合作りに奮闘する。

1979(20世紀フォックス) ◎マーティン・リット ◎アーヴィング・ラヴェツァ、ハリエット・フランク、Jr ◎ジョン・A・アロンゾ ◎ウォルター・スコット・ハーンドン、トレイシー・ハウズマン ◎デヴィッド・シャイア ◎サリー・フィールド、ロン・リーブマン、ポー・ブリッジス

第52回アカデミー賞 主演女優賞、歌曲賞

21 1/24(火)19:00 1/29(日)16:10

狼男アメリカン (97分・35mm・カラー)

An American Werewolf in London

イギリスを旅するアメリカ人のデヴィッド(ノートン)とジャック(ダン)。満月の夜、二人は大きな獣に襲われるが…。血なまぐさい襲撃が催す恐怖と、狼男になり果てた男の苦悩を、ユーモアを絡めて描いた異色作。光学的効果を使わず狼男への変身を演出したいというランディスの要望に応え、リック・ベイカーは身体に起こる変形を特殊メイクでリアルかつ精巧に表現し、この年に創設されたアカデミー賞メイクアップ賞を受賞した。NEFA所蔵のプリントを上映。

1981(英/米:ライカンスロープ・フィルムズ) ◎ジョン・ランディス ◎ロバート・ペインター ◎レスリー・ティリー ◎エルマー・バーンスタイン ◎デヴィッド・ノートン、ジェニー・アガター、グリフィン・ダン、ジョン・ウッドヴァイン

第54回アカデミー賞 メイクアップ賞

22 1/27(金)15:00 2/4(土)13:30

アニメーション短篇集 (計61分)

個性豊かなアカデミー短篇アニメーション賞ノミネート作及び受賞作を紹介する短篇集。個人作家やイギリスの老舗スタジオであるアードマン製作による作品、加藤久仁生『つみきのいえ』などを含む。フィルムに絵を直接描きこむダイレクトアニメーションの手法で制作された『キック・ミー』、映画と絵画を融合させたようなクリエイティブの手法を用いて20世紀の美術史を辿る『階段を降りるモナ・リザ』、変調された歌声に合わせて手描きによる男の顔が悪夢的に変形していく『ユア・フェイス』の3作は、AFAによって近年復元された。

キック・ミー (8分・DCP・カラー)

Kick Me

1975(アスベスト) ◎ロバート・スワーズ

ユア・フェイス (3分・DCP・カラー)

Your Face

1987(プリンプトゥーンス) ◎ビル・プリンプトン ◎モーリー・マケルヘロン

階段を降りるモナ・リザ (7分・DCP・カラー)

Mona Lisa Descending a Staircase

1992(ジョアン・C・グラッツ・プロダクションズ) ◎ジョアン・C・グラッツ ◎ジェイミー・ハガティ ◎ジョン・G・プロ

第65回アカデミー賞 短篇アニメーション賞

ウォレスとグルミット、危機一髪!

(31分・DCP・カラー)

A Close Shave

1995(英:アードマン・アニメーションズ、BBCブリストル、ウォレス&グルミット、BBCチルドレンズ・インターナショナル) ◎ニック・パーク ◎ボブ・ペイカー ◎デイヴ・アレックス ◎リデット ◎フィル・ルイス ◎ジュリアン・ノット ◎ピーター・サリス、アン・リード

第68回アカデミー賞 短篇アニメーション賞

つみきのいえ (12分・DCP・カラー)

La maison en petits cubes

2008(日本:ロボット) ◎加藤久仁生 ◎平田研也 ◎近藤研二

第81回アカデミー賞 短篇アニメーション賞

23 1/22(日)13:30 1/28(土)19:00 2/2(木)19:00

ザ・パーソナルズ 黄昏のロマンス

(37分・DCP・カラー)

The Personals: Improvisations on Romance in the Golden Years

マンハッタンのコミュニティセンターで、演劇活動に打ち込むユダヤ系の高齢者たちの姿を捉えた記録映画。高齢ながらも人生に楽しみを見出す人々の想いが率直に語られる。NY大学の卒業制作の長篇をもとに製作され、アカデミー賞短篇ドキュメンタリー映画賞を受賞。伊比恵子は日本人女性監督として初のオスカーを手に入れた。

1998(ケイコ・フィルムズ) ◎伊比恵子 ◎グレッグ・バック ◎ミルトン・ギンズバーク ◎ジョン・カリフラ ◎グロリア・ポポフスキ、エイブラム・カルデロン、デボラ・エリック、セス・グラスマン

第71回アカデミー賞 短篇ドキュメンタリー賞

予備選挙 (53分・DCP・白黒)

Primary

1960年のアメリカ大統領選挙に向け、民主党の候補者指名を争うジョン・F・ケネディとヒューバート・H・ハンフリーの対決を追う。ナレーションに頼らない新たな報道の形を模索していたドリュエがリーコックに声をかけ企画。より機動性の高い手持ちカメラなどの開発も行われた。A・メイズルやベネベーカーも参加し、記録映画の潮流『ダイレクトシネマ』のアメリカにおける発火点となった記念碑的作品。ジョナス・メカスら個人映画作家にも高く評価された。

1960(ドリュエ・アソシエイツ/タイム) 製作 ◎編集 ◎ロバート・ドリュエ ◎編集 ◎リチャード・リーコック、D・A・ベネベーカー、テレンス・マッカートニー、フィルゲート ◎アルバート・メイズル ◎ジョセフ・ジュリアン



アメリカ合衆国ハーラン郡

© Courtesy of Cabin Creek Films



ジェイソンの肖像

© 2014 Milestone Films



きゅうり畑のかかし



クイーン・オブ・ダイヤモンド

© Arbelos Films



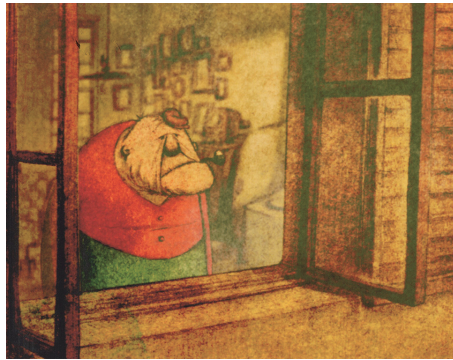
ノーマ・レイ

Images Courtesy of Park Circus Walt Disney



バリー・リンドン

Barry Lyndon © 1975 WBEI



つみきのいえ

© ROBOT



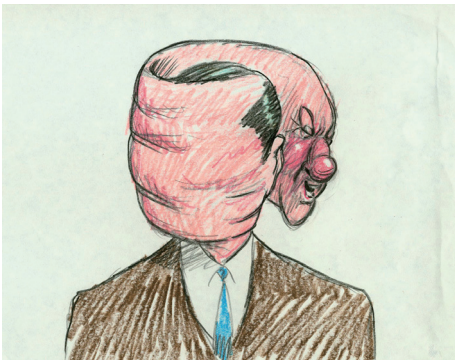
予備選挙

© Courtesy of Drew Associates



グレゴリオ・コルテスのバラッド

Studiocanal



ユア・フェイス

© 1987 Bill Plympton



恋の手ほどき

Gigi © 1958 WBEI

巡回上映情報

福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ

会期:2023年2月1日(水)~26日(日)

京都文化博物館フィルムシアター

会期:2023年2月18日(土)~3月1日(水)

*上映作品などの詳細は各館のHPをご覧ください。

関連情報

2023年1月20日(金)より角川シネマ有楽町ほかで順次開催の「大映4K映画祭」(主催:株式会社KADOKAWA)では、『羅生門』4K版もご覧いただけます。会場など詳細は下記をご覧ください。

「大映4K映画祭」

<https://cinemakadokawa.jp/daiei-80/>

次回予告

日本の女性映画人(1)

—無声映画期から1960年代まで

会期:2023年2月7日(火)~3月26日(日)

日本における女性映画人の歩みを歴史的に振り返り、スタッフとして女性が参加した作品を上映し、監督・製作・脚本・美術・衣裳デザイン・編集・スクリーンライターなど様々な分野での女性の活躍にスポットライトをあてます。

展示室(7階)

【企画展】 常設展「NFAコレクションでみる 日本映画の歴史」も併設されています。

ポスターでみる映画史 Part 4 恐怖映画の世界

Film History in Posters Part 4: Horror Films

2022年12月13日(火)~2023年3月26日(日)

*月曜日および12月27日(火)~1月3日(火)は休室です。

主催:国立映画アーカイブ

シリーズ展覧会「ポスターでみる映画史」の第4回となる「恐怖映画の世界」は、国立映画アーカイブの所蔵する宣伝ポスターを中心に、『カリガリ博士』といった古典から「Jホラー」の最新作まで、映画草創期から現在に至るまで連続と作り続けられてきた古今東西の恐怖映画の歴史をたどる展覧会です。工夫の凝らされたポスター・ヴィジュアルや惹句から、身も凍る恐怖の世界をお楽しみください。

*詳細は当該チラシまたは国立映画アーカイブのホームページをご覧ください。

開室時間=11:00~18:30(入室は18:00まで)

*1月27日と2月24日の金曜日は11:00~20:00(入室は19:30まで)。

料金(常設展・関連企画共通)=一般250円(200円) / 大学生130円(60円) / 65歳以上・高校生以下及び18歳未満・障害者(付添者は原則1名まで)・国立映画アーカイブのキャンパスメンバーズは無料

* ()内は20名以上の団体料金です。

* 学生、65歳以上、障害者、国立映画アーカイブのキャンパスメンバーズの方は、証明できるものをご提示下さい。

* 国立映画アーカイブが主催する上映会の観覧券(オンラインチケット「購入確認メール」またはQRコードのプリントアウト)をご提示いただくと、1回に限り団体料金が適用されます。

* 会期および開館時間等に変更がある場合はホームページでお知らせします。

アカデミー・フィルム・アーカイブ 映画コレクション

Film Treasures from the Academy Film Archive

1 月	4	1/4週～8日上映回の チケット販売開始: 12/27日10:00～	15:00	③ 青空恋をのせて (86分)	18:30	⑮ 孔雀夫人 (101分)	
	5		15:00	① アンニー可愛や (96分)	19:00	⑫ バーバラ・ハマー初期作品集 (計86分)	
	6		14:30	⑧ 主人公 (117分)	17:50	⑩ バリー・リンドン *途中休憩あり (185分)	
	7	13:00	⑰ 恋の手ほどき (115分)	16:00	⑫ バーバラ・ハマー初期作品集 ★ (計86分)	19:20	① アンニー可愛や (96分)
	8	13:00	⑳ ノーマ・レイ (114分)	16:10	⑱ アメリカ合衆国ハーラン郡 (103分)		
	10			15:00	⑰ 恋の手ほどき (115分)	19:00	⑦ ナイト・タイド (86分)
11 月	11	1/10週～15日上映回の チケット販売開始: 12/27日10:00～ *12/27(火)に発売しますのでご注意ください。	15:00	⑱ アメリカ合衆国ハーラン郡 (103分)	19:00	⑫ バーバラ・ハマー初期作品集 (計86分)	
	12		15:00	⑳ ノーマ・レイ (114分)	19:00	⑧ 主人公 (117分)	
	13		14:30	⑤ 街の野獣[プレ・リリース版] (111分)	17:50	⑩ バリー・リンドン *途中休憩あり (185分)	
	14	13:30	⑧ 主人公 (117分)	16:40	⑦ ナイト・タイド (86分)	19:20	⑭ クイーン・オブ・ダイヤモンド (76分)
	15	12:00	⑩ バリー・リンドン *途中休憩あり (185分)	16:25	⑤ 街の野獣[プレ・リリース版] (111分)		
	17			15:00	⑭ クイーン・オブ・ダイヤモンド (76分)	19:00	⑩ きゅうり畑のかかし (82分)
18 月	18	1/17週～22日上映回の チケット販売開始: 1/10日10:00～	15:00	③ 青空恋をのせて (86分)	19:00	⑮ 孔雀夫人 (101分)	
	19		15:00	⑨ ジェイソンの肖像 (110分)	19:00	⑥ 荒馬と女 (125分)	
	20		15:00	⑯ 羅生門[デジタル復元版] (88分)	19:00	⑬ グレゴリオ・コルテスのバラッド (106分)	
	21	12:30	⑥ 荒馬と女 (125分)	15:20	⑮ 孔雀夫人 (101分)	18:30	① アンニー可愛や (96分)
	22	13:30	㉓ ザ・パーソナルズ/予備選挙 (計90分)	16:20	⑭ クイーン・オブ・ダイヤモンド (76分)		
	24			15:00	⑩ きゅうり畑のかかし (82分)	19:00	㉒ 狼男アメリカン (97分)
25 月	25	1/24週～29日上映回の チケット販売開始: 1/17日10:00～	15:00	① アンニー可愛や (96分)	19:00	② ブラック・アンド・タン/草原のハーレム (計78分)	
	26		15:00	⑯ 羅生門[デジタル復元版] (88分)	18:30	⑥ 荒馬と女 (125分)	
	27		15:00	㉒ アニメーション短篇集 (計61分)	19:00	⑩ きゅうり畑のかかし (82分)	
	28	13:30	③ 青空恋をのせて (86分)	16:00	④ 日本の映画作り 他 ★ (計48分)	19:00	㉓ ザ・パーソナルズ/予備選挙 (計90分)
	29	13:00	⑪ 悪魔と戦うキューバ人 (122分)	16:10	㉒ 狼男アメリカン (97分)		
	31			15:00	⑬ グレゴリオ・コルテスのバラッド (106分)	19:00	⑪ 悪魔と戦うキューバ人 (122分)
2 月	1	1/31週～2/5日上映回の チケット販売開始: 1/24日10:00～	15:00	② ブラック・アンド・タン/草原のハーレム (計78分)	19:00	⑨ ジェイソンの肖像 (110分)	
	2		15:00	④ 日本の映画作り 他 ★ (計48分)	19:00	㉓ ザ・パーソナルズ/予備選挙 (計90分)	
	3		15:00	⑪ 悪魔と戦うキューバ人 (122分)	19:00	③ 青空恋をのせて (86分)	
	4	13:30	㉒ アニメーション短篇集 (計61分)	16:00	⑩ きゅうり畑のかかし ★ (82分)	19:00	⑨ ジェイソンの肖像 (110分)
	5	13:30	② ブラック・アンド・タン/草原のハーレム (計78分)	16:00	⑬ グレゴリオ・コルテスのバラッド (106分)		

■開場は開映30分前です。

■開映後の入場はできません。予告篇はございません。

■各日11:00に開館します。

■★印の回は上映後トークがあります。詳細は作品解説ページをご覧ください。

▶ チケット料金

一般:1,000円/高校・大学生・65歳以上:700円/小・中学生・障害者(付添者は原則1名まで)・キャンパスメンバーズ・未就学児・優待:500円

*料金区分の違うチケットでは入場できません。差額のお支払で観覧することはできません。

*学生、65歳以上、障害者、国立映画アーカイブのキャンパスメンバーズの方は証明できるものをご提示ください。ご提示のない方は入場できません。

*未就学児、優待の方は「障害者または付添者等券」をお求めください。

▶ 新型コロナウイルス感染症について

下記に該当する方は購入をお控え願います。

*陽性判定、あるいは医師に自宅待機指示を受けている方

*検査結果待ち、あるいは体調不良の諸症状がある方

*ご自身の身近に感染の疑いがある方

*過去14日間以内に、陽性の方と濃厚接触がある方、感染が拡大している国・地域への訪問歴がある方

▶ オンライン販売

12月27日(火)以降、毎週火曜日10:00amより、翌週(火～日)上映回の電子チケットを当館HPより公式チケットサイトにて各回の開映15分前までオンライン販売します。

*1月10日(火)～15日(日)の上映回は12月27日(火)にチケットを発売します。12月27日(火)に1月4日(水)～15日(日)の2週間分のチケットを一齐発売しますのでご注意ください。

▶ 窓口販売

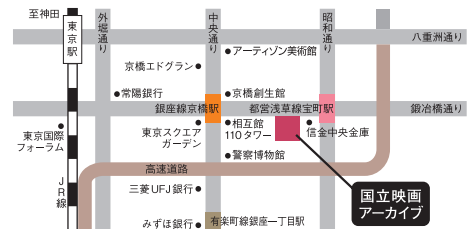
上映当日、当館1階窓口にて各回開映1時間前から5分前まで、チケットを若干数販売します。座席選択はできません。窓口には並ばず購入でき、座席選択可能なオンライン購入をお勧めします。オンライン完売となった場合も、当日の窓口販売はございますが、枚数は限定数となります。

▶ 入場方法

●開場は開映30分前です。

●チケットのQRコードをスマホ画面、または印刷されたものを提示ください。特集名、作品名はチケットに表示されませんので、お間違いないようご注意ください。

*各回の開映後の入場はできません。



国立映画アーカイブ 〒104-0031 東京都中央区京橋3-7-6

▼交通:

東京メトロ銀座線京橋駅下車、出口1から昭和通り方向へ徒歩1分
都営地下鉄浅草線宝町駅下車、出口A4から中央通り方向へ徒歩1分
東京メトロ有楽町線銀座一丁目駅下車、出口7より徒歩5分
JR東京駅八重洲南口より徒歩10分

*上映をご覧になるお客様へ。チケットをお持ちのお客様も、開映後の入場はできません。お時間に余裕をもってお越しください。

お問い合わせ: ハローダイヤル 050-5541-8600

ホームページ: www.nfaj.go.jp

Twitter: @NFAJ_PR Facebook: NFAJPR

Instagram: nationalfilmarchiveofjapan

